

消費者志向自主宣言

フォローアップ(2021年11月)

<会社概要>

事業内容	建設機械・資材の販売、レンタル、修理 林業・農業用機械の販売、レンタル、修理 太陽光発電システムの設置およびメンテナンス 汚水処理プラント・濁水処理システム等、各種プラント構築 建設ソフトウェアの販売 ユニットハウスの製造、販売、レンタル トレーニング機器の販売、レンタル	本社所在地	徳島県徳島市庄町三丁目16番地
		事業所	17カ所
		従業員数	235名(2021年10月1日現在)
		売上高	87億1,600万円(2021年1月期)
設立	1961年4月13日	代表者	代表取締役 喜多 真一
資本金	1,000万円		

<理念>

1. 顧客仕入先に満足される誠実な仕事をする
 2. 社員の豊かな生活の実現に努力する
 3. わが喜多機械産業の成長と繁栄に全力を尽くす
- この3つの利益が常に一致するような経営を通じて、広く社会に貢献することを理念とする

①経営トップのコミットメント

建設機械・資材の複合専門商社として、先端技術の建設機械・資材、環境保全のための施設・設備・土木工事工法の提供を通じて、お客様満足だけでなく、社会の新たな価値の創造に貢献できるよう、豊かな未来づくりに挑戦いたします。今日の環境の変化を、新たな価値を創造し飛躍するチャンスと捉え、多くの仕入先とのネットワークを大切にしながら、全従業員と一丸となって、お客様と共に、未来に向けて一步一步を確実に歩いていく所存です。

【主な取組・成果・改善内容】

●社長交代をしました

2021年2月1日付で社長交代をしました。設立60周年の節目にあたり、先代が大切にしてきた「経営理念」や「考え方」、「想い」を継承しながら新たに目指すべき姿を「笑顔溢れ選ばれ続ける企業」と明確にし、やるべき施策については中期経営計画に策定し、全社会議で全社員に周知することで全員のベクトルを合わせるようにしています。



②コーポレートガバナンスの確保

CV(Customer's Voice)向上システムで確認した要望や、そこから読み取られる潜在ニーズは、経営会議にて共有・協議を行い、年度計画、中期計画へ反映してまいります。

【主な取組・成果・改善内容】

●対話及びアンケート

お客様との対話及び自社イベントで独自アンケートを実施しました。常にお客様の声に耳を傾け、過去に捉われず社員みんなでモノ、コト、人をつなぎ続けることで、自然と共存できる持続可能な街づくりに貢献してまいります。

●中期経営計画

中期経営計画では、達成目標にGOAL8を掲げ、社員の【働きがい】向上のための施策を実施中です。3年後、10年後の目標を達成すべく、成果の検証、分析、次年度計画へ反映することとしています。



③従業員の積極的活動

お客様のご要望に応えるべく、計画的な社内及び積極的な社外研修への参加によって知識・スキルを備えた人材育成に取り組んでまいります。

【主な取組・成果・改善内容】

KTLA (KiTAKiKAI Local Academy)	
KTLA設立の目的	ひとりひとりの成長意欲に対し、常に学び、教え合えるプラットフォームを設けることで、成長し続け「笑顔溢れれば続ける企業」を目指す！
大きく3つのカリキュラム	内容
ヒューマンスキル ("キタイズム"または"キタDNA")	KITAKIKAIが長年培ってきた創業以来の高い考え方や想いである「キタDNA」「キタイズム」を次世代に伝承していく！
テクニカルスキル	社員ひとりひとりが持っているスキルを仲間と共有しみんなで成長し続ける！ (個々の成長が会社の成長へと繋がっていく！)
マネージメントスキル	一流のプレーヤーだけでなく、一流のビジネスリーダーを増やしていく！

●組織改革

社長交代に伴い、組織改革を行いました。2020年に参入したスポーツ事業強化のため、スポーツ部門を新設、従来からあるコア事業部門、戦略事業部門、ハウス事業部門と共に、お客様のニーズにすばやくお応えできる組織体制を築きました。

●新たな教育体制の確立

従来の教育体制を見直し、人材育成強化のための新たな研修体系を構築するプロジェクトチームを発足し、社員間で相互成長が出来る場として【KITA Local Academy】を2022年2月開講予定です。

④事業関連部門と品消法関連部門の有機的な連携

問題発生時の緊急対応の仕組みを構築し、是正、原因究明、再発防止に努めます。

【主な取組・成果・改善内容】

●クレーム共有

問題発生時には、問題共有するための独自シート【クレーム24】及びLINEWORKSを活用し、早急な是正、原因究明、また再発防止策を講じ、全部門へ共有できる体制を築いています。

●危機管理マニュアルの策定

新型コロナウイルスの発生により、従来のBCPマニュアルを見直し、緊急時に即時対応出来る体制を構築しました。具体的には①大地震・豪雨対策編②感染症対策編③新型コロナウイルス編として、さまざまな有事を想定した内容にしています。



⑤消費者への情報提供の充実・双方向の情報交換

当社ホームページにて、取扱い商品はもちろん、TOPICやACTIVITYなども掲載し、随時更新、情報発信(提供)に努めてまいります。また、お客様へ分かりやすいパンフレット(デジタルカタログ等)の提供と商品のご説明に注力してまいります。

【主な取組・成果・改善内容】

●デジタルカタログの活用

いつでもどこでも当社の取扱商品をご確認出来るよう、ホームページにデジタルカタログを掲載しています。

●各種メディアでの発信

当社の取組をシンポジウムやセミナー・新聞など各種メディアにて発信させて頂いています。

●ホームページ・SNSの活用

当社ホームページのTOPIC・ACTIVITYやInstagramでは当社のさまざまな取組を随時掲載、取扱商品だけでなく、直接的なお客様の、その先のお客様にまで影響を与えられるような発信を常に心掛けています。



⑥消費者・社会のWANTSとNEEDSを踏まえた改善・開発

地域・社会の発展へ貢献するため、SDGsへの取組強化と、安心・安全だけでなく、どこで誰がどうやって作ったモノなのか製品の背景にも目を向け、環境・人・社会・地域に配慮された商品・サービスの提供を継続し、自然資本をベースに社会資本・経済資本が成り立つことを忘れず、持続可能な社会の実現を目指し、チャレンジし続けてまいります。

【主な取組・成果・改善内容】



●SDGsへの取組

徳島県が制作する、SDGsデジタル教材【[とくしまSDGs消費者教育教材](#)】に当社も掲載して頂いています。

また、社員へのSDGs理解のためのカードゲーム体験会を3回にわたって実施。社員間のコミュニケーション向上にもつながりました。自社の社内報では【エシカル消費リレー】と称し、社員が行っているエシカル消費行動を順番に紹介しています。

●オフグリッドハウスの開発

自然エネルギーを利用したオフグリッドハウス(太陽光+蓄電池)を開発し、電動アシスト自転車の駐車場兼充電スペースとして活用。今後トレーニングマシンとコラボした商品も展開する予定です。

